

平成 29 年 6 月 9 日

平成 29 年第 2 回桂川町議会定例会

行政報告並びに提案理由の説明

おはようございます。

今年も田植えの時節を迎え、まもなく美しい緑の田園風景に変わっていくものと存じます。また、今年の梅雨入りの時期は例年並みのようですが、これから集中豪雨や台風のシーズンを迎えますので、災害等の発生には十分警戒する必要があると考えております。

5月28日に嘉麻市で発生しました産業廃棄物処理場の火災につきましては、嘉麻市から「飯塚市、嘉麻市、桂川町消防相互応援協定」に基づく要請を受けましたので、6月2日から4日までの3日間、本町の消防団員及び消防自動車を派遣しました。飯塚地区消防本部によりますと、6月7日の午前9時現在の状況として、「火災規模は全体的に縮小し、今後は内部火炎の状況確認を行うなど消化活動はもうしばらく続く」との報告を受けています。残されたゴミの処理など課題は大きなものがあると思われませんが、今後とも注視していきたいと思っています。

さて、本日は、平成29年第2回桂川町議会定例会を開催しましたところ、議員の皆様には、公私ともお忙しい中にも拘わりませず、ご出席いただき誠にありがとうございます。

それでは、これまでの主な行政報告及び本日ご提案します議案等の提案理由についてご説明いたします。

はじめに、地方創生の取り組みの柱として、本年1月に設立いたしました「一般社団法人・地域商社いいバイ桂川」に対する出資を桂川町商工会とJA福岡嘉穂に要請してきました。現在の状況は、去る5月25日に開催されました桂川町商工会の総会において出資の議決承認をいただき、JA福岡嘉穂は今月の17日に開催されず総代会に提案がなされると報告を受けています。

今後は、法人としての組織体制の充実を図り、関係団体と連携を取りながら新たな発想とアイデアをもって業務の構築と地域における活動の活性化を推進し、桂川町の魅力を町内外に発信していきたい

いと考えています。

次に、先の議会で報告していましたが、地方創生拠点整備交付金を財源とした「けいせんアグリテイメントプロジェクト事業」につきましては、5月8日に設計業務の委託契約を締結し、本事業に関する各課の担当者及び設計事務所を含めた会議を開き、実施設計のための検討協議を進めているところです。建設の基本的な事項としましては、現在の森林公園の景観を最大限に生かしながら、セカンドスクールとしての活用や農業体験、自然体験、集団生活、野外観察等が楽しめる施設の設置を目指しています。宿泊可能人数は50人程度で、静かな環境の中で憩いの場としても楽しめるように工夫したいと考えています。

また、宿泊利用者だけでなく、森林公園やキャンプ場の利用者、弥山岳登山などで訪れる皆様に気軽に立ち寄っていただける施設にしたいと思っています。

なお、施設の名称につきましては、これまで「湯の浦ファーム」と申していましたが、施設の利用内容等を考慮して、これからは「ゆのうら体験の杜」に改めたいと思いますのでよろしくお願いします。

今後の予定としましては、実施設計の後、建築確認を経て工事の入札を行い、議会の承認をいただき、9月中旬から建設工事にかかり、本年度内の完成を目指したいと考えています。

次に、桂川駅周辺整備事業につきましては、駅南側道路つまり町道・山崎上深町線の新設工事を推進するとともに、桂川駅南側からの利用整備計画について、JR九州並びに県の建築都市部、国の九州地方整備局等との協議を進めてきました。現在の状況は、先日の議員懇談会で説明しましたように、現駅舎側に2階建て駅舎を新たに建設し、自由通路からそのまま改札口が利用できる方法で整備を進めていきたいと考えております。設計及び施工の期間は平成29年度から平成31年度までを予定しています。

なお、自由通路及び駅施設に要する事業費として、約8億9600万円と算定していますが、このうち、国の補助金が3億1600万円、JRの負担額が4500万円、国の交付税措置が9500万円で、町の負担額を4億3900万円と試算しています。

今後の取り組みとしましては、JR九州と桂川駅周辺整備に関する確認書を締結したうえで事業の着手に入っていくこととなります。

このため、桂川駅周辺整備に必要な測量調査等委託料を補正予算に計上していますので、よろしくお願ひします。

次に、町営住宅の建て替え計画につきましては、現在、国の補助金を受けるための申請中で、7月上旬には、交付決定の承認が得られる予定です。これに伴い工事発注の準備にかかりますが、工事請負契約については、町議会の議決が必要となりますので、9月の定例会に上程したいと考えています。その後、1棟目30世帯分の住宅建設工事に着手していきます。工期については14か月間を予定していますので、平成30年の11月頃の完成見込みです。

このため、二反田団地の入居者には、着工前に説明会を開催したいと考えています。

次に、県道豆田・稲築線道路改良工事につきましては、本年度より本格的な工事が行われる予定です。現状では、県営河川であります泉河内川と嘉穂総合高校間の工事実施のための準備が進められているところです。

泉河内川にかかる橋梁工事（下部工）については、今年10月より着手予定と聞いているところです。

また、桂川町商工会館が道路用地にかかることから移転補償の協議が進められていますが、土地については桂川町の所有であり迅速な対応をしていきたいと考えています。

なお、嘉穂総合高校近くの道路計画用地内において埋蔵文化財の発掘調査を行っており、今後とも、地元関係者との協議に積極的に協力しながら道路の早期完成を目指して取り組んでいきたいと考えております。

次に、臨時福祉給付金につきましては、4月17日に対象者3341名に申請書を送付し、現在、窓口及び郵送で受付を行っています。5月12日までに申請された2325名につきましては、5月25日に支払を行い、今後も、受付日から一か月を目途に、順次支払いを行う予定です。受取方法は、原則世帯主の金融機関等の口座への振込となっていますが、金融機関等の口座がない場合は、役場窓口での現金の受け取りもできます。支給額は対象者一人につき15,000円です。なお、申請期限は、今年の9月29日までで、申請主義となっておりますので、対象者の方は申請忘れのないように手続きをお願いいたします。

次に、男女共同参画推進条例につきましては、3月定例会において議決いただきましたが、委員長報告の中で、推進の拠点整備並びに苦情及び救済対応の専門性を高めるための推進員の配置について要望がありました。このことを受け、今回、条例の一部改正について提案していますのでよろしくお願いします。

次に、農業委員会の委員につきましては、平成28年第4回定例町議会において「農業委員会等に関する法律の一部改正」に基づき、本町の農業委員の定数を12人と定めています。また、農業委員会が委嘱する農地利用最適化推進委員の定数は4人と定めています。農業委員の選出方法は、これまでは選挙による選出と関係団体からの推薦による選任制でしたが、今回から、推薦・公募に基づき、議会の同意を必要とする任命制に変わりました。

本町の農業委員の任期が、本年7月19日をもって満了となることから、3月15日から1カ月間、推薦及び公募を実施し、その結果をもとに農業委員会委員候補者評価委員会を開催し、農業委員候補者を決定したところです。本議会に任命同意の議案を提出していますので、よろしくお願いいたします。

次に、プレミアム付き商品券の発行については、実施主体である桂川町商工会の要請を受け、町としましても継続して支援したいと考えています。

本年度は、昨年度と同様のプレミアム率10パーセント、総額3,300万円の発行が計画され、町内の消費喚起を図り、商工業の活性化を図るものです。なお、福岡県においても継続して発行支援していくこととされています。

次に、予算関係では、専決処分による平成28年度補正予算の承認6件、同じく平成29年度補正予算の承認1件、また平成29年度補正予算の議案1件を提案しています。

専決処分しました平成28年度補正予算は、一般会計及び各特別会計ともに決算を見込んだ予算の整理が主なものです。このうち、承認第4号の一般会計補正予算（専決第1号）では、今回の補正で歳入が歳出を上回りましたので、歳入余剰分につきましては、基金繰入金及び積立金により整理しています。具体的には、財政調整基金からの繰入金として計上していました現計予算額1億3,000万円と、公共事業整備基金からの繰入金として計上していました4,

000万円については、執行する必要が無くなりましたので皆減するとともに、減債基金として2,000万円を新たに積立てる予算計上をしております。

因みに、平成28年度末の財政調整基金の現在高は約7億3,400万円、公共事業整備基金は約4億1,500万円、減債基金は約2,500万円となるものでございます。

なお、去る5月31日の出納整理期間を終えた段階で、平成28年度一般会計の繰越額として、1億8,155万2千円を見込んでいます。このうち、平成29年度への繰越事業に充当する繰越財源は1,782万1千円で、これを除く実質的な繰越額は、1億6,373万1千円となるものです。この繰越金につきましては、平成29年度の当初予算では6,000万円を計上していたしましたので、決定額との差、1億373万1千円につきまして、次の議会において追加計上いたしますので、よろしくお願い致します。

次に、承認第10号の平成29年度国民健康保険特別会計補正予算（専決第1号）では、歳入不足に対する措置として繰上充用を行っています。これは、平成25年度の決算の状況を踏まえ、26年度の補正予算（専決第1号）から行っているものですが、平成28年度単年度の収支においては黒字に転じたので、累積赤字額は7,376万5千円となり、前年度に比べ約2,180万円圧縮することができました。

今後は、国民健康保険事業の制度改革により平成30年度から実施される「都道府県が財政運営の責任主体」となる運営単位の広域化や、社会保障関係施策の制度改正等を念頭に置きながら、特定健康診査の推進や適正受診の啓発など、医療費適正化に向けて更なる対策の強化を図ってまいります。

次に、議案第22号の平成29年度一般会計補正予算第1号は、補正額1億6,383万9千円を追加し、予算の総額を55億223万6千円と定めるものでございます。

補正の主な内容といたしましては、歳入予算では、14款・国庫支出金におきまして、社会資本整備総合交付金の都市再生整備計画事業（桂川駅周辺地区整備事業）分の内示により、追加計上しております。

15款・県支出金では、農業費県補助金としまして、優良家畜導

入支援事業費県補助金を、20款・諸収入では、自主防災組織育成助成事業に係るコミュニティ助成事業助成金を追加計上しています。

21款・町債では、14款・国庫支出金で述べました社会資本整備総合交付金事業の地方負担分等に対する起債として都市再生整備事業債を追加計上しております。

一方、歳出予算では、庁舎ほか10施設の清掃業務の一括契約に係る関係予算につきまして整理をしております。

3款・民生費では、「桂川町男女共同参画推進条例」の一部改正に伴う推進委員の報酬及び出席費用弁償を追加計上しております。

6款・農林水産業費では、優良家畜導入支援事業費補助金を追加計上しております。これは県から町に定額で交付される補助金で、町を経由して補助対象事業者に交付する制度のものでございます。

7款・商工費では、桂川町商工会が実施しますプレミアム付商品券発行事業に対する補助金を追加計上しております。

8款・土木費では、社会資本整備総合交付金を財源として実施する桂川駅周辺地区整備事業費を、9款・消防費では、コミュニティ助成事業助成金を受け、町消防団に配備するデジタル簡易無線機の購入費を、10款・教育費では、桂川幼稚園の事務室エアコン改修工事を追加計上しております。

以上が一般会計の補正の主な内容でございます。

なお、本日ご提案します議案は、人事案件に関するものが13件ありますが、このうち12件は農業委員の任命に関するものでございます。条例の一部改正に関する専決処分が2件、平成28年度予算の専決処分が6件、平成29年度予算の専決処分が1件、条例の一部改正に関するもの3件、平成29年度補正予算が1件、報告2件の計28件でございます。

人事案件につきましては、私から、その他の議案等につきましては、担当課長が説明いたしますので、慎重審議のうえ、議決賜りますようお願い申し上げまして、行政報告並びに提案理由の説明とさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。